



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Serve To Change Lives



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 倉 井 章

幹 事 渡 邊 和 裕

会報・雑誌委員長 原 賢一

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2914号 2021年7月6日(雨後曇り) 第1回例会 会員数112名

ハイブリッド例会



点 鐘 倉井 章会長
司 会 SAA 伴 誠会員

◇国歌「君が代」

◇ロータリーソング「四つのテスト」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

◇持ち帰り弁当 前菜 煮物 鮭マリネ

海老チリ 小柱の炊き込み



会長挨拶

倉井 章会長



認証状引き継ぎ式

渡邊有規前会長から倉井章新会長へ



感謝状並びに記念品の贈呈

倉井章会長から渡邊有規前会長へ

倉井章会長から田原 聖前幹事へ

皆様、こんにちは。はじめに、熱海市で3日に起きた土石流の被害によりお亡くなりになりました方のご冥福をお祈りし、被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。また、安否が確認出来ない方のご無事をお祈り申し上げます。

只今、渡邊(有)直前会長から認証状の引き継ぎを受けまして、会長を仰せつかりました倉井章でございます。これから一年間、皆様とともに、宇都宮東ロータリークラブの活動をおこなっていきたく思いますので、ご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。本日の新聞報道でもご承知の通り、県内感染者が新たに14人、うち、事業所のクラスターを含め宇都宮が、10人となっております。保健所の調査では、会議や昼食を共にした際に接触感染したと推定しているとのことでございます。今後の運営につきましては、ご案内をFAXさせていただきましたが、新型コロナウイルス感染の収束の兆しが見えない中、渡邊年度同様、本日のような会場レイアウトで、会場とリモートによるハイブリッド例会で行ないます。また、お食事につきましては、当分の間、お弁当とさせていただきます。今後感染状況、ワクチン接種状況等勘案しながら対応をしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

本日は、皆様にバイオリンの素敵な音色を聞いていただくという企画をさせて頂きました。

バイオリン生演奏 渡邊響子様



演奏曲

「愛のあいさつ」 エルガー作曲

「シェルブールの雨傘」 1964年仏映画より

「ひまわり」 葉加瀬太郎作曲

アンコール曲 「情熱大陸」 葉加瀬太郎作曲

※「Toi Toi Toi!〜心にエールを〜」(演奏Le Tre Grazie)という、初めて出した映画音楽を中心としたCDの紹介もありました。

新SAAスタッフ紹介 伴 誠SAA

SAAは伴 誠会員、副SAAは飯村会員、石田会員、山下会員、山崎会員。



幹事報告

渡邊和裕幹事

- ◇ロータリーレート 7月は1ドル111円。
- ◇7月1日現在会員数112名。伊藤会員、小菅会員、大塚(宏)会員、戸崎会員、塚田会員が6月末退会。
- ◇ガバナー事務所より一年交換学生募集の案内申込みがある方は幹事か事務局迄ご連絡を。
- ◇来週の例会は各委員会の事業計画発表。
- ◇ガバナー月信用のファイル、お持ちください。



委員会報告

◇親睦委員会 谷田部委員長

<誕生祝い・7月>

会員誕生

今泉 臣夫、金澤 正邦、菊地 章浩、
清水 秀修、轟 宗雄、上野 初雄、
渡辺 純一、渡邊 和裕、渡邊 有規
各会員

※記念品はオーガニックコットン使用のカンブリア宮殿でも取り上げられたタオル。

夫人誕生

稲見 京二、小石 敬信、倉井 章、
黒崎 定美、中村 明、大塚 稔、
五月女大介、炭田 匡利、田邊 幅一、

若度 哲久、吉田 恭平

各会員の奥様

※記念品は、鉢植えの花、花束、アレンジメント、ソープフラワー、ギフト券の中から事前にお選びいただいた品。

◇スマイルボックス委員会 手塚委員長
金澤正邦会員

倉井会長、渡邊幹事の船出を祝し。

スマイルボックス委員会一同

委員長 手塚、副委員長 野添、薮下、尾野崎、佐々木(貞)、丸田の6名で受付にてお待ちしております。一年間よろしくお願ひ致します。

倉井年度理事・役員一同

倉井年度スタートしました。理事一同協力して会を運営していきたいと思ひます。皆様のご協力、よろしくお願ひいたします。

倉井章会長・渡邊和裕幹事

本日より新しい年度のスタートとなります。一年間、メンバー同士の親睦を第一に考え、活動していきたいと思ひますので、ご指導、ご支援、よろしくお願ひ申し上げます。



卓話

「今年度会長方針」

倉井 章 会長

宇都宮東RCの皆様、改めまして、こんにちは。

この度、60周年を迎えました伝統ある偉大なクラブの63代目の会長をお引き受けするに当たりまして、誠に光榮に感じますと共に、大変なプレッシャーを感じております。私自身、微力ではありますが、この重責を全う出来ますよう、皆様のお力をお借りしながら頑張っていきたいと思ひますので、どうか、ご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

私は、昭和32年生まれで64歳になります。平成4年2月、税理士事務所を開業し、現在7名のスタッフと、会計業務、税務業務、コンサル業務等を行っております。平成7年12月、伴年度の時に入会、35周年記念事業の35人会員増強の時であります。伴年度、最終会員数は157名となっております。10年前の太城年度で幹事を仰せつかり、他には、会計、SAA、親睦、新世代奉仕、ロータリー情報、ロータリー財団等の委員長、そして太城ガバナーの時に地区会計長をさせて頂きました。

ロータリークラブは皆様もご存じの通り、米国で1905年ポールハリスが提唱し、4人の若者がお互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨で出来たとされております。ロータリーとは、集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名づけられたものです。現在、200

以上の国と地域に広がり、今年4月16日RI公式発表によりますと、クラブ数36,680、会員数1,193,804人に達しています。日本では1920年、東京RCが世界で855番目のクラブとして承認され、米山梅吉氏、福島喜三次氏によって設立され、100周年を迎えております。現在、日本全体のクラブ数は3月末現在で2,237、会員数85,492人となっております。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあり、4つの項目を掲げております。

第1に、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2に、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3に、ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実施すること。

第4に、奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

であります。

2021～22年度RIテーマは、“Serve to Change Lives”「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」であります。本年度RI会長 シェカール・メータ氏は、「もっと行動し、もっと成長する」ための意欲を喚起するよう訴え、「もっと行動し」とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味し、「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者基盤を広げることを意味すると述べています。「超我の奉仕」というロータリーの標語に感銘を受け、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さ、そして自分よりもほかの人のことを先に考えることが奉仕だとされております。

私たち第2550地区は、5月現在で、48クラブ、会員数1,705人（うち女性会員数108人）であります。石田順一ガバナーは、地区テーマを「未来のクラブを描きましょう」とされ、現状を把握し、5年後のビジョンを描いてくださいと言っております。困難から回復していくために、我々が5年後、10年後にこうなると思う未来の社会を、ロータリーの揺るぎのない中核的価値観（親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ）を据えながら、今ここに実現させる努力が必要だと言われております。

宇都宮東RCの第61期年度テーマは、「笑顔と感謝の気持ちを忘れずに、未来へつなぐ輪を広げて」といたします。

「笑顔と感謝の気持ちを忘れずに」は、私の事務所の経営理念の一つですが、笑顔は、人間関係においても、相手に好印象を与え、人は笑顔を見

ると相手に対して安心感を抱き、心を許して会話が弾むようになります。楽しい会話はさらに笑顔を呼び、互いに幸福感を共有することが出来ます。ロータリーソングの中に「それこそロータリー」がありますが、通常1番の歌詞しか歌いませんが、2番の歌詞の出だしは、「笑顔笑顔で 語り合おうよ」となっております。どこで会っても笑顔でやあとと言って手を振り合いたいものだと思います。

また、感謝の気持ちですが、中村天風氏の言葉に「現在の生活の状態、境遇、職業、何もかも一切のすべてを、心の底から本当に満足し、感謝して生きていこうとしたら、本当にその人は幸福なのである。心が積極的になれば、たとえ人生に苦難苦痛があろうと、心の方で喜びと感謝に振りかえることができる」とあります。今の自分があるのは、両親がいたためであり、また、今まで自分に関わって頂いた身の回りの方々や物事、その存在自体が「当たり前」ではなく「有り難い」ということ。両親に感謝、妻に感謝、クライアントに感謝、職場のスタッフに感謝、そして宇都宮東RCを設立してくれたチャーターメンバー、パストメンバーを含めた全てのメンバーに感謝し、目の前にある全てのものに感謝の気持ちを忘れず、奉仕活動をしていきたいと考えております。

具体的には、

1. コロナ禍の中、例会への出席が当たり前でなくなっている現状を踏まえ、出来るだけ以前のように出席することが当たり前になるよう、メンバー間の親睦を第一に考えます。
また、現在10ある趣味の会の活動を支援し、退会防止を図ります。
2. ハイブリット例会の開催で、会場に来られないメンバーの参加を促し、出席率の向上を図ります。
3. 7月1日、112名でのスタートとなりましたが、5年後、10年後を考え、若い世代へつなぐため、当クラブの平均年齢64.9歳を引下げべく、「each one, bring one」の精神で、40代から50代の会員増強を図るよう活動します。
4. Facebookを立上げ、クラブの公共イメージと認知度の向上を図ると共に、MY Rotaryへの登録を促進し、ITの活用を行います。
5. 宇都宮東RAC、作新学院大学RAC及び宇商マーキュリーIACの活動を支え、次世代の育成促進を行います。

当クラブ61年目の一步を踏み出すにあたりまして、コロナ禍の特殊な環境下において、共にロータリアンである喜びと誇りを持って、皆さんの隣にいる大切なメンバーたちと一緒に、奉仕の喜びと感動を感じとれる一年としたいと思います。

1人でも多くの会員増強をし、70周年、100周年への宇都宮東RCの未来へつなぐ輪を広げる活動をしてまいります。

私事ですが、3年前の5月に長女を亡くした折には、大変多くのメンバーの方々の弔問を頂き、また、失意のどん底であった当時、ロータリークラブを退会しようと考えていた私に、何人ものメンバーの方々より激励の言葉を頂き、退会をとどまった経緯があります。今日のこの会長挨拶が出来るのも、メンバーの皆様のおかげと感謝しております。

「笑顔と感謝の気持ちを忘れずに、未来へつなぐ輪を広げて」をモットーとし、背伸びをせずに、ワンチームで活動が出来ますよう、メンバーの皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

